



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シンニッタン
コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 諭
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 小林 謙治

TEL 044-200-7812

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,142	20.2	795	12.3	1,167	30.1	760	30.6
23年3月期第2四半期	8,435	73.3	708	—	897	—	582	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 468百万円 (33.4%) 23年3月期第2四半期 351百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	29.09	—
23年3月期第2四半期	22.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	32,826	22,303	67.7
23年3月期	32,390	22,103	68.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 22,224百万円 23年3月期 22,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年3月期の期末配当予想額につきましては、業績の状況や経営環境の先行きが不透明であることから、未定としております。配当予想額の開示が可能になった時点で速やかに開示いたします。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,900	10.1	1,450	△6.3	1,900	△3.1	1,150	△21.7	44.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	28,998,691 株	23年3月期	28,998,691 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,875,155 株	23年3月期	2,875,165 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	26,123,540 株	23年3月期2Q	26,123,562 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(以下「当第2四半期」という。)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から一部に持ち直しの動きが見られたものの、欧州の債権問題・米国経済に対する先行き懸念・中国やインドにおける金融引締めによる経済鈍化など海外での景気の不安材料や、国内での、円高ドル安の継続・電力供給問題の長期化等、景気の先行きに対する不透明感が拡大しました。

このような状況下、当社とその連結企業(以下「当社グループ」という。)の当第2四半期の売上高は主力の鍛造事業をはじめ各事業ともに全体としては堅調に推移し、101億42百万円と前年同四半期比17億6百万円(20.2%)の増収となり、経常利益は11億67百万円と前年同四半期比2億70百万円(30.1%)増加しました。四半期純利益は、特別損益で投資有価証券売却益を計上し、前年同四半期比1億77百万円(30.6%)増加の7億60百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、国内の主要顧客である自動車産業においては、東日本大震災で一時生産が停滞しましたが一部持ち直しも見られました。また、建設機械産業においては、これまで著しい進展が見られました中国市場での政策的調整により成長スピードは減退しましたが、その他諸国での経済成長に伴う需要拡大等により引続き堅調な状況が続きました。この結果、売上高は、前年同四半期に比べ13億15百万円増加の81億35百万円となりました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、建設業界での民間設備投資や不動産市況の低迷により建設工事の減少が基調にありますが、震災を機に建設需要に一部動きも見られ、売上高は、前年同四半期に比べ2億60百万円増加の8億56百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、国内外における得意先の自動車生産が比較的堅調であったことと受注活動の強化により、売上高は、前年同四半期に比べ1億28百万円増加の10億82百万円となりました。

不動産事業の売上高は、前年同四半期に比べ2百万円増加の69百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ4.6%増加し、185億56百万円となりました。これは、現金及び預金が6億48百万円増加、受取手形及び売掛金が3億27百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2.6%減少し、142億70百万円となりました。これは、有形固定資産が1億53百万円減少、投資その他の資産が2億23百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ1.3%増加し、328億26百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4.8%増加し、72億55百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億25百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.9%減少し、32億67百万円となりました。これは、長期借入金が1億30百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ0.9%増加し、223億3百万円となりました。これは、利益剰余金が4億98百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より6億48百万円増加し、92億94百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、9億78百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益12億93百万円計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加額は、1億10百万円となりました。これは、主に投資有価証券の売却等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、3億91百万円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の業績は、当社の主要顧客である自動車産業及び建設機械産業が東日本大震災の影響からの立ち直りが比較的早く、第2四半期に入ってから第1四半期の減産分を取り戻した震災需要を受けて、売上・利益ともに第2四半期業績予想を上回りました。しかし、欧州の債権問題、米国経済に対する先行き懸念、中国やインドにおける金融引締めによる経済鈍化、直近ではタイの洪水による影響等、海外での不安材料が発生しています。国内における円高ドル安の継続・電力供給問題の長期化など景気を牽引する産業への足枷や、海外動向の影響など景気の先行きに対する不透明感が拡大しております。

こうした中、当年度の連結業績予想については、現状では平成23年7月7日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,646,121	9,294,702
受取手形及び売掛金	4,303,860	4,630,958
有価証券	428,640	203,731
製品	1,859,618	1,826,094
半製品	135,408	113,861
仕掛品	798,379	847,523
原材料及び貯蔵品	634,919	665,201
その他	938,384	978,257
貸倒引当金	△3,624	△4,083
流動資産合計	17,741,708	18,556,247
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,435,720	4,429,997
その他(純額)	5,121,365	4,973,181
有形固定資産合計	9,557,085	9,403,179
無形固定資産	19,148	19,074
投資その他の資産		
投資有価証券	2,743,658	2,447,757
その他	3,375,532	3,447,569
貸倒引当金	△1,047,007	△1,047,007
投資その他の資産合計	5,072,183	4,848,318
固定資産合計	14,648,417	14,270,572
資産合計	32,390,125	32,826,819

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,803,504	5,029,031
短期借入金	1,202,022	1,208,843
未払法人税等	460,960	509,993
賞与引当金	99,478	113,709
その他	354,642	393,534
流動負債合計	6,920,608	7,255,112
固定負債		
長期借入金	2,430,637	2,300,009
退職給付引当金	262,115	297,829
役員退職慰労引当金	565,072	574,128
その他	108,188	95,952
固定負債合計	3,366,013	3,267,919
負債合計	10,286,622	10,523,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,256,723	7,256,723
資本剰余金	6,872,895	6,872,872
利益剰余金	10,628,271	11,127,082
自己株式	△1,846,971	△1,846,946
株主資本合計	22,910,918	23,409,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	227,213	41,707
為替換算調整勘定	△1,116,075	△1,226,546
その他の包括利益累計額合計	△888,861	△1,184,838
少数株主持分	81,446	78,894
純資産合計	22,103,503	22,303,787
負債純資産合計	32,390,125	32,826,819

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,435,981	10,142,854
売上原価	7,217,272	8,836,143
売上総利益	1,218,708	1,306,711
販売費及び一般管理費		
運賃	140,008	154,554
その他	369,876	356,291
販売費及び一般管理費合計	509,884	510,845
営業利益	708,824	795,865
営業外収益		
受取利息	7,194	16,850
受取配当金	36,879	112,640
作業くず売却益	183,820	255,548
その他	58,912	65,273
営業外収益合計	286,807	450,313
営業外費用		
支払利息	42,010	28,279
退職給付費用	34,729	34,729
金型廃棄損	8,280	8,438
その他	13,036	6,857
営業外費用合計	98,057	78,305
経常利益	897,574	1,167,874
特別利益		
投資有価証券売却益	—	198,850
受取保険金	23,071	—
特別利益合計	23,071	198,850
特別損失		
固定資産処分損	90,805	67,724
保険解約損	—	5,810
特別損失合計	90,805	73,535
税金等調整前四半期純利益	829,840	1,293,189
法人税、住民税及び事業税	239,394	526,375
法人税等調整額	2,173	2,056
法人税等合計	241,567	528,432
少数株主損益調整前四半期純利益	588,272	764,757
少数株主利益	6,136	4,710
四半期純利益	582,136	760,046

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主利益	6,136	4,710
少数株主損益調整前四半期純利益	588,272	764,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△180,909	△185,505
為替換算調整勘定	△55,922	△110,471
その他の包括利益合計	△236,831	△295,976
四半期包括利益	351,441	468,780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	346,408	466,347
少数株主に係る四半期包括利益	5,032	2,432

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	829,840	1,293,189
減価償却費	431,916	386,324
負ののれん償却額	△14,254	△14,254
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,094	459
受取利息及び受取配当金	△44,074	△129,491
支払利息	42,010	28,279
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,722	14,230
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,650	35,714
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16,333	9,056
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△198,850
売上債権の増減額 (△は増加)	△823,032	△350,317
有形固定資産処分損益 (△は益)	90,805	67,724
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△72,579	△39,596
仕入債務の増減額 (△は減少)	922,394	252,575
その他	34,326	△2,731
小計	1,444,154	1,352,312
利息及び配当金の受取額	44,074	129,491
利息の支払額	△42,010	△28,279
法人税等の支払額	△91,093	△475,068
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,355,124	978,456
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△203,554	△203,731
有価証券の売却による収入	203,461	428,640
有形固定資産の取得による支出	△233,438	△350,947
投資有価証券の取得による支出	—	△50,000
投資有価証券の売却による収入	—	233,500
その他	12,392	52,780
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221,137	110,242
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△101,162	△123,806
配当金の支払額	△78,370	△261,235
少数株主への配当金の支払額	△3,307	△4,984
自己株式の取得による支出	△43	△19
自己株式の売却による収入	12	21
その他	△981	△981
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,853	△391,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,671	△49,112
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	933,461	648,580
現金及び現金同等物の期首残高	6,452,246	8,646,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,385,708	9,294,702

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	6,819,322	596,105	953,673	66,879	8,435,981
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,819,322	596,105	953,673	66,879	8,435,981
セグメント利益又は損失 (△)	705,338	△ 1,483	153,774	31,065	888,695

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	888,695
全社費用 (注)	△ 179,871
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	708,824

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	8,135,060	856,113	1,082,331	69,350	10,142,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,135,060	856,113	1,082,331	69,350	10,142,854
セグメント利益	727,727	58,889	142,218	31,781	960,617

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	960,617
全社費用 (注)	△ 164,751
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	795,865

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
該当事項はありません。